

平成26年度

学校だより

第21号

2014年 9月27日

ヒューストン日本語補習校

若田宇宙飛行士講演会

「一人一人が輝く力を持っています。何に興味を持っているかを探り、これだったら頑張れるといったものを見つけて、夢をつかんでいってほしい。」

講演会での質問コーナーの最後に語った若田さんの言葉です。補習校の子どもたちに向けて温かく心強いメッセージを送っていただきました。

この講演会は、ヒューストン日本商工会と JAXA（宇宙航空研究開発機構）の共催による第3回宇宙セミナーとして、本補習校借用校（Westchester Academy For International Studies）のオーディトリウムで開催されました。商工会と JAXA のはからいで、希望する補習校の子どもたち全員（422名）が講演会に参加することができました。

講演の前半は、映像を使い、それに対して若田さんが解説していくという形で進められました。まず、これまでの日本人宇宙飛行士の足跡をたどり、次に、若田さんの今回の6ヶ月のミッションの具体的内容を出発から帰還までを通し、わかりやすく簡潔にお話ししてくださいました。「国際宇宙ステーションの構造や生活の様子」「様々な実験」「新しい試み」「後半3ヶ月の船長として重視したこと」「危機への対応」「宇宙からの地球の眺め」等、難しい内容もかみ砕いて子どもたちにもわかるように話してくださいました。この中には、「和の心」と国際宇宙ステーション内で書いた若田さんの書の紹介もありました。船長として、チームワークを大事にしていたことを知ることができました。

後半は、質問コーナーです。まず予定していた子どもたち5人の、「若田さんは6歳の時、何になりたかったですか」（幼稚部 ながたりさ）、「若田さんは辛いとき、どうやって乗り越えましたか。」（小2年 しんかい さくら）、「爪の伸びる速さは地上に比べてどうでしたか。」（小3年 青木 ひなり）、「まだ叶えていない夢はありますか。」（小6年 有賀 桃花）、「ISS での実験の中で、未来に役立つような成果は何ですか。」（高等部 相川 寛歩）といった質問に、壇上から降りて、すぐ近くで答えてくださいました。次に、フリーに質問を受け、10人の子どもたちの質問に、そばに近寄って次々と答えてくださいました。

この質問の後、最後に子どもたちに語った言葉が、

冒頭の言葉です。

講演を終えて、若田さんから記念のパネル（写真）等をいただきました（代表～小4年 飯田花乃、中3年 前田明里）。パネルには「夢・探求心・思いやり」という若田さんが大事にされている言葉が記されています。

その後、子どもたちからお礼の言葉（中2年 大熊一矢、風間洋人）と花束をお贈り（小1年 藍谷悠一郎）して、感謝の気持ちをお伝えし、講演会を終えました。

補習校の子どもたちのことを思ってくださいている若田さん、JAXA の皆様、ヒューストン日本商工会に改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



記念パネル

前期終業式、後期始業式

本日は、今年度の前期終業式・後期始業式が行われました。年度の中間の節目の日です。これまで子どもたちは、現地校と補習校の2つの学校に通い、違った言語を使い、異なった教育体系の下で、学びを広げ、深めてきました。

時に大きな壁にぶつかることもあったかもしれませんが、それぞれなりにそれを乗り越え、ここまでできました。子どもたちの頑張りを大いに誉めてあげたいと思います。また、ご家族の支援に深い敬意と感謝の念を表したいと思います。

異なった文化、言語での生活や学び、母国語での学習との両立によって得られるものには大きなものがあると思います。子どもたちには、これからも努力を続け、自らの可能性を探り、求め、伸ばし、国際的な視野を持って、他と共に未来を力強く切り開いていく力を身に付けていってほしいと思います。

通知表の見方

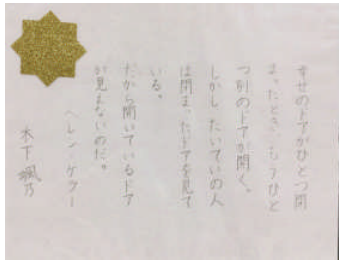
本日、通知表を手交致しました。

本通知表は、学習指導要領とその評価の記録である指導要録に基づいた内容としております。具体的には、各教科で求めている態度や力の観点ごと（「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点、国語は別に5観点）の評価とその統合としての評定（3段階、5段階）により、学習状況をお知らせするものです。ここにおける観点の評価は、全て絶対評価（指導要領の具体的指導事項により求められる力や態度の習得状況によって評価するもの）です。ですから、観点別評価では、その観点の力や態度がどの程度身に付いているかを知ることができます。「十分満足できる」状態にあるものはA、「おおむね満足できる」ものはB、「努力を要する」ものはCで評価しています。評定は、それら全てを統合したものです。

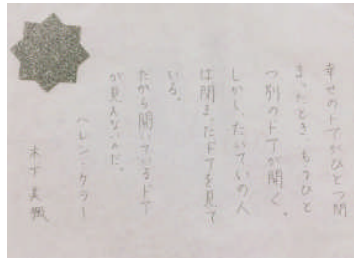
この観点は、「行動の記録」の場合にも当てはまります。この場合の評価規準は、学習評価より難しいものがあります。観点としては「誰が見ても十分身に付いていると判断される、模範としたい」といったものを「○」で表しています。

通知表の目的は、学校と家庭の相互理解を深めること、児童・生徒の健やかな成長を期し、可能性を見出し、励まし、元気づけるところにあります。そのような見方で、通知表をご覧になってお子さんの頑張りをほめ、励ましてあげてください。

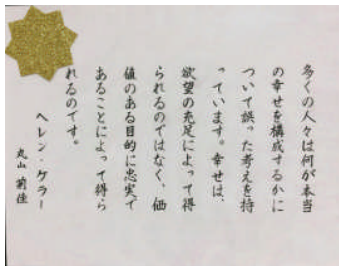
硬筆展入賞作品～高等部作品



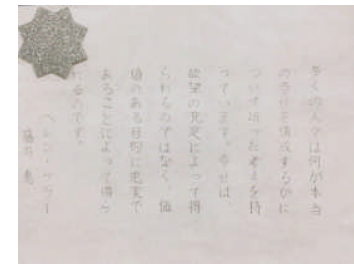
高国Ⅰ 木下颯乃



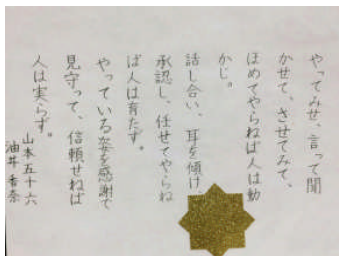
高国Ⅰ 木下美颯



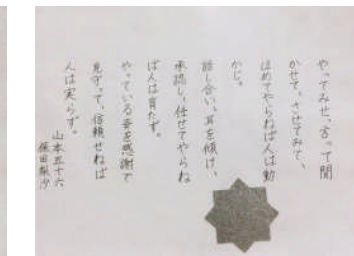
高国Ⅱ 丸山莉佳



高国Ⅱ 藤井 恵



高国Ⅲ 油井香奈



高国Ⅲ 保田梨沙

第2回避難訓練 緊急連絡テスト・ラン

9/20に行われた避難訓練、テスト・ランとも、そのねらいに沿った成果を得られる貴重な場になりました。訓練では、子どもたちや先生方の動きもスムーズでしたが、放送等の連絡に若干の問題点がありました。テスト・ランは電話においては、終了の12:00まで全て連絡が終了しました。学校からの一斉メールも滞りなく終わることができました。何件かつながらなかったところもありますが、その要因を現在点検中です。ご協力ありがとうございました。

運動会ポスター展

最優秀賞	小6年A組	野田 愛理花
優秀賞	小3年C組	安達 楓香
優秀賞	幼稚園月組	こにし さら

◆パトロール当番予定表 10月4日◆

これは10月当番一覧表に記載された予定です。変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー	小1	9	藤田 麻那
		10	トブリダス 美那
		11	アルブリト 開
		12	植田 碧樹
		13	佐々木 泰
		14	石田 千枝
		15	河村 すず
★PM1 リーダー	小1	16	片岡 なつみ
		17	田中 聖夏
		18	エリオット 恵美
		19	内田 柚希
		20	ヘガン モイ
		21	大木 怜央
		22	大塚 大和

[今後の予定]

9/27	短縮授業	終業式・始業式	個人面談	職員会議	後期教科書配布
10/4	後期開始	運動会予行(2校時)	運動会の保護者との打合わせ		
10/11	PTA	役員会			
10/17	運動会前日	準備			
10/18	第38回	大運動会			

学籍

在籍数（9月27日現在）447名
 幼42名 小299名 中73名 高33名

Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077
 Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795 (事務局 火～金曜日)
 Tel.Fax 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

Home Page: www.jeihouston.org

(文責 : 校長 山崎弘光)